

---

第 219 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2010 年 9 月 1 日(水) 18 時 00 分~19 時 00 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 渡辺 和也 氏 (渡辺矯正歯科(東京都)・院長)

タイトル: クリアプラスチックアプライアンスによる矯正歯科治療について

矯正歯科に訪れる患者の多くは審美的な主訴を持つ。矯正治療中においても出来るだけ審美的な装置で治療を行ないたいという要望も高い。また矯正治療で用いるマルチブラケット装置が目立つということから矯正治療をためらっている患者も多くいる。

上記の問題の解決策として、透明な可撤式矯正装置(クリアプラスチックアプライアンス)を用いた矯正治療が1990年前半から行われている。現在、様々なクリアプラスチックアプライアンスが存在する中で、1998年、韓国の金泰元先生が開発したクリアアライナーを用いた矯正治療は多くの臨床実績を残している。この装置はすべての症例で用いることは出来ないが、日々改良が重ねられており着実に症例の幅が広がっている。

今回のセミナーでは、クリアアライナーを始めとする様々なクリアプラスチックアプライアンスとの違い。クリアアライナーを行う上での症例選択、製作方法、使用上の注意点などについて述べる。

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 山田 一 尋